

## インフラ構成自動化ツールのPuppet

# Labs社と国内初のディストリビューター契約を締結/サーバとスイッチの設定や更新を「Puppet Enterprise」で自動化・一元化

ITインフラのソリューション・ディストリビューターである株式会社ネットワーク(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 森田 晶一)は、米Puppet Labs(パペットラブズ)社と日本で初めてディストリビューター契約を締結し、同社が開発・提供するインフラ構成自動化ツール「Puppet Enterprise」(サポート付商用版)を、本日[5月13日](#)より販売開始します。

「Puppet Enterprise」は、ITインフラの設定や更新などの構成管理を定義ファイルに基づいて自動化するソフトウェアです。ネットワークは、「Puppet Enterprise」で、ITインフラの構築・運用をプログラミングによりコード化し、変化の激しいITサービスに対応する仕組みである「Infrastructure as Code」の実現と、今後ますます加速するSDDC(Software-Defined Data Center)のサーバやネットワークの展開を容易にするための自動化ソリューションを提供します。

### ◆ インフラ構成自動化ツール登場の背景

---

サーバ仮想化およびクラウドサービスの普及は、ビジネスに大きな変革をもたらしました。例えば、ユーザのアクセス数が増えてシステムの負荷が高くなった場合、サーバそのものは即座に準備できるようになりましたが、その設定は別途実施しなければならないという状況が続いています。サーバの台数が少なければ一台一台の設定で対応できても、数十台、数百台ものサーバとなると、設定に膨大な時間がかかり、迅速なサービスの立ち上げや拡張はできなくなります。そのため、サーバやスイッチの設定を自動化するツールが求められています。

また、サーバやスイッチの設定作業を標準化するために手順書を作成しますが、時間の経過や運用の改善に伴い、手順の変更が発生します。しかしながら、変更内容が的確に作業手順書へ反映されずその信頼性が確保できないことが散見されます。

さらに、手動による設定はミスの発生率も高くなり、しかも、管理するサーバやスイッチの台数が増加しても、管理者の人数の増強が追い付いていないことが、状況をさらに悪化させています。

そこで、ITインフラの構築・運用をプログラミングによりコード化し、変化の激しいITサービスに対応する仕組み「Infrastructure as Code」が登場しました。Infrastructure as Codeにより、ビジネスの基盤となるサーバやネットワークをプログラムのようにコード化することで、ITインフラに安定性をもたらし、敏捷性を向上させることができます。そのInfrastructure as Codeを実現するソリューションが「Puppet Enterprise」です。

### ◆ 「Puppet Enterprise」の特長

---

「Puppet Enterprise」は、OSの設定と更新、およびミドルウェアやアプリケーションの導入・設定・更新を自動化するソフトウェアです。主な特長は以下のとおりです。

### (1) 一元化・自動化

従来は複数台のサーバやスイッチを導入したり、拡張したりする場合、その台数分の設定作業を繰り返す必要がありました。しかし、「Puppet Enterprise」を利用することで、サーバやスイッチの台数が増えたとしても記述したコードを対象のサーバやスイッチへ適用するだけなので、システムの導入や拡張にかかる時間を大幅に短縮できます。また、複数台のサーバやスイッチの設定を一括で行うことを可能にし、完全に自動化されたインフラを容易に構築できます。1台のサーバの場合も手動による設定は時間が掛かりますが、「Puppet Enterprise」は、単一サーバはもちろんのこと数十台、数百台のサーバやスイッチの設定における作業工数を大幅に削減します。

### (2) 冪等性（べきとうせい）・抽象化

冪等性は、任意の操作を何度実行しても同じ結果になる性質のことです。手順書などに従い、人がサーバやスイッチを設定することは、手順を抜かすなど、作業ミスを引き起こす可能性があります。そして、そのミスは気がつかない可能性もあり、システムの導入や拡張に多大な時間を費やしたり、障害を引き起こしたりする要因となります。しかし、「Puppet Enterprise」を利用すると、“本来そうになっているべき姿”となるまで何度でも繰り返し設定を行います。「Puppet Enterprise」は構築しようとしているシステムの環境やサーバ、スイッチの台数に関わらず、対象のサーバやスイッチへ設定を反映することが可能です。そして、インフラ構成自体をコードで管理すれば、コード自体が最新の手順書になります。また、クライアント/サーバ構成を取ることができ、クライアントは一定間隔でサーバにアクセスし、サーバやスイッチの状態を定義したファイル「マニフェスト」が変更されていれば、自動的にそれを再実行して設定を変更します。そのため、障害発生時にサーバやスイッチを交換した場合でも、容易に再設定することも可能です。さらに、サーバからクライアントに通知を送ってマニフェストを実行させることも可能です。また、「Puppet Enterprise」は手順をコードで表現しているため、「Puppet Enterprise」を導入した他のシステムの構築・運用にもコードを流用できます。同じようなシステムを構築する場合、既存のコードをカスタマイズすることでシステムの状態を定義し、「Puppet Enterprise」で構築・運用することができます。「Puppet Enterprise」により、人がサーバやスイッチを設定する場合に発生する作業漏れ、人為的なミス、作業者のスキルのばらつき、手順書の更新忘れなどの問題を解決し、構築・運用工数の削減、構築のやり直し、作業時間の短縮、構築・運用ノウハウの共有を実現します。

### (3) Puppet Forge

OS、ミドルウェア、アプリケーションのカスタムマニフェストを公開することで、「Puppet Enterprise」から様々なベンダーのデバイスを設定可能です。大手ベンダーのサーバやCisco Systems社のNexus、Arista Networks社、Cumulus Networks社などのスイッチの設定の自動化をサポートしており、今後、企業での利用においても、サーバやネットワークの運用、管理負荷の軽減に貢献します。

## ◆ ネットワールドの今後の展開

ネットワールドは、VMwareをはじめとする仮想化製品ならびにストレージ、データセンタースイッチなどデータセンター向け製品を豊富に取り揃え、さらに、Tintri社の仮想化専用ストレージ、Quanta Cloud Technology社のホワイトボックススイッチ、Cumulus Networks社のネットワークOSなど、先進的かつユニークなソリューションにいち早く着目し、クラウドコンピューティングをリードしてきました。

そして、次なるSDDC(Software-Defined Data Center)

を構築するために、インフラ構成自動化ツール「Puppet Enterprise」を提供します。

ネットワークは「Puppet Enterprise」により、Infrastructure as

Codeの実現とお客様の課題を的確に理解しながら、今後も新しいテクノロジーやソリューションを発掘し、より柔軟かつ経済的で信頼性の高いデータセンターの実現に寄与していきます。

#### ◆ 「Puppet Enterprise」の販売について

---

◇販売開始：[2015年5月13日](#)

◇販売経路：ネットワーク、および同社販売パートナー経由

◇主なモデルの参考価格(税別)

- ・ Puppet Enterprise Standardサブスクリプションライセンス(単価)：22,000円～
- ・ Puppet Enterprise Perpetualライセンス(単価)：52,000円～

Puppet Lab社のパートナー営業部本部長のAaron Morrison氏は次のように述べています。

「Puppet

Enterpriseの急速な普及とPuppet専門家を必要とする各国の市場のニーズから、Puppetパートナーのネットワークは世界的に拡大しつつあります。Puppet社はコアコンポーネントとして拡張性のあるIT自動化製品をPuppet

Enterpriseで提供できる幅広い知識を持ったソリューション指向なパートナーのネットワークを構築することに現在、投資しています。ネットワーク様との提携により、日本と日本に続く国々においてもIT自動化の価値を提供できる世界クラスの販売チャネルを構築することが約束されたと感じています。」

Puppet Lab社のアジア太平洋兼日本担当の営業部長のRobert Finn氏は次のように述べています。

「日本でPuppet

Enterpriseのディストリビューターとしてネットワーク様と契約できたことは世界中で構成管理と自動化のソリューションに対する関心が急速に広まっている兆候です。私たちはPuppet製品に関するビジネスを日本でネットワーク様と共に成長させることを楽しみにしております。」

---

#### ■ Puppet Labs Inc. について

---

<https://puppetlabs.com/>

Puppet

Labsはアメリカ合衆国オレゴン州のポートランドに拠点を置き、約350人の従業員で運営しているITの自動化の分野におけるリーダーです。Puppet

Labsのソフトウェアは、オンプレミスとクラウド上に存在するサーバの台数が数十から数千へと拡張するダイナミックなインフラを能動的に管理する必要があるシステム管理者に運用の迅速化、効率化、洞察力をもたらします。世界をリードする何千もの企業が自社のITインフラの設定と管理のためにPuppet Labsのソフトウェアを使用しています。